



昭和大学病院

検索



昭和大学病院附属東病院

検索

発行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院
発行責任者 昭和大学病院長 相良 博典
編集責任者 広報委員長 山岸 昌一
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
TEL: 03-3784-8000 (代表)

ご挨拶

昭和大学病院 緩和医療科 診療科長 よこやま かずひこ 横山 和彦

2022年4月より昭和大学病院緩和医療科の診療科長を拝命いたしました。昭和大学には緩和医療科は昭和大学病院、昭和大学横浜市北部病院、昭和大学藤が丘病院（腫瘍内科・緩和医療科）があります。さらに昭和大学江東豊洲病院には緩和ケアチームがあり、それぞれ昭和大学の緩和医療を担っています。4病院が協力し合い、地域医療と連携しながらシームレスな緩和医療を提供いたします。

「緩和ケア」と聞くと「末期癌」を連想される方が多いのが現状ですが、今は「がんと診断されたときからの緩和ケア」、さらには終末期の心不全、呼吸不全などのがん以外の苦痛症状を患う患者さんに対してもチーム一丸となって対応していきます。



<Profile>

- 1989年 昭和大学医学部 卒業
- 昭和大学医学部産科婦人科学教室 入局
- 1990年 亀田総合病院産婦人科
- 1993年 昭和大学医学部産科婦人科学教室 助手
- 1998年 亀田総合病院産婦人科 医長
- 2001年 昭和大学横浜市北部病院産婦人科 助手
- 2003年 昭和大学藤が丘病院産婦人科 講師
- 2008年 昭和大学藤が丘病院産婦人科 准教授
- 2013年 昭和大学横浜市北部病院緩和医療科 准教授
- 2019年 昭和大学横浜市北部病院緩和医療科 診療科長
- 2022年 昭和大学病院緩和医療科 診療科長

<好きな言葉>

一期一会

それぞれの出会いを大切に
していきたい

<診療科長としての意気込みや今後の展望>

痛みや苦しさだけではなく様々な苦痛を抱えた患者さんや大切な方々に対して、主治医やスタッフとともに寄り添い、安心して治療を受けられるように支援いたします。がんによる苦痛は全人的苦痛（体の苦痛、心の苦痛、社会的な苦痛、スピリチュアルな苦痛）がからみあって生じています。それらが少しでも軽減されるような緩和医療を行います。

入院中の患者だけではなく、通院している患者、さらには地域の疼痛コントロール困難な患者さんに対しても、主治医と協力して切れ目のない緩和ケアを提供いたします。

長引くコロナ感染症のなかで、入院すると大切な方々とのご面会も制限されてしまいます。だれと、どこでどのように残された時間を過ごすことを希望するか、一人一人と話し合い意思決定支援をサポートします。緩和ケアの話が聞きたい時には主治医やスタッフにお声をかけてみてください。

重要なお知らせ

選定療養費の改定について(令和4年10月1日から)

特定機能病院である当院では、紹介状をお持ちでない患者さんから診療費とは別にご負担いただく、「選定療養費」を徴収することが義務付けられております。

令和4年度の診療報酬改定による定額負担の見直しに伴い、「初診時・再診時選定療養費」を10月1日より下記のとおり変更させていただきますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

初診時・再診時選定療養費

	対象者	令和4年 9月30日まで	令和4年 10月1日から
初診時	他の医療機関からの紹介状(診療情報提供書)を持参せず、受診される場合 ※継続診療中以外の新たな診療科を受診される場合も対象となります	5,500円(税込)	7,700円(税込)
再診時	当院担当医が、他の医療機関への紹介を申し出た後も、患者さん自らの希望で当院を受診される場合 ※受診の都度ご負担いただきます	2,750円(税込)	3,300円(税込)

重要なお知らせ

昭和大学病院中央棟外壁補修工事のお知らせ

患者さん 各位

昭和大学病院中央棟外壁補修工事を下記の通り実施いたします。工事期間中は交通規制、騒音、臭い等ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

【工事期間】

2022年9月18日(日)～2023年2月末(予定)

【工事概要】

足場設置・撤去、ゴンドラ設置・撤去、洗浄・コーティング作業、防水・塗装作業

以上

昭和大学病院 病院長 相良 博典



トピック

小児医療センターへハローキティが遊びに来ました

9月6日（火）、当院小児医療センターにハローキティが遊びに来てくれました。

この企画は、株式会社サンリオ様の社会貢献活動「Sanrio Nakayoku Project」の一つとして、全国の病院、施設、災害被災地などを訪問し、子どもたちに笑顔と思いやりの心を届ける取り組みです。

当日は、入院患者さん一人ひとりのベッドまでハローキティが訪れ、励ましてくれました。



ハローキティデザイナー様からメッセージをいただきました



入院患者さんの他に小児医療センター職員にも大人気でした

トピック

【9月20日(火)】当院の職員が救急業務功労者として表彰されました

9月20日（火）、当院の職員が救急業務功労者として荏原消防署より表彰されました。

この表彰は例年、9月9日の「救急の日」に関連して、荏原消防署より昭和大学病院の救急業務に従事している医療関係者に感謝状が贈られるものとなっております。

今年度は、救命救急科 医師 中村元保、救命救急センター外来看護師 藤井紘希、救命救急センター病棟看護師 宮里優子の計3名に感謝状が贈られました。

※救命救急センター外来 藤井看護師は、都合により後日表彰状をお渡しいたしました。



左から
看護師 宮里優子
医師 中村元保

看護師 藤井紘希

今月は「1 年目 臨床工学技士」の田原 卓矢（たはら たくや）さんをご紹介します。

臨床工学技士を志した理由を教えてください。

阪神淡路大震災の被災者である私が医療に興味・関心を持つのは自然の成り行きでした。

その中でも、今後、機械化が促進するだろうという漠然とした考えと、機械を触るのが好きだったために、臨床工学技士を志しました。

加えて、医療資格としては歴史が若いCEという仕事に可能性を感じました。



現在、どのような業務をしていますか。

血管造影カテーテル検査室で心カテ・下肢カテ業務を中心に、植え込み型心臓不整脈デバイス外来でデバイス(PM,ICD,CRT-P/D)のチェック、CE室で機器管理、人工呼吸器・補助循環装置の病棟巡回、透析室で透析業務に従事しています。各部門スタッフの方々とコミュニケーションを取りながら、日々ご指導頂いております。

今後、どのような臨床工学技士を目指しますか。

現在、職場の理解・協力を得て大学院で「医療者教育学」を学んでいます。医療技術の進歩・変容に常に追従できる臨床現場の教育・研修システムを研究しています。我々が10年かけて身に付けた知識や技術を、より短い期間で習得することができ、「教育」により即戦力になる人材が増えることを望み、医療技術提供の向上に繋がれば幸いです。

トピック

中央棟正面玄関の飾りつけを行います

昭和大学病院中央棟 1 階正面玄関の飾りつけを予定しております。10月31日のハロウィンにむけ、ジャックオーランタンが皆様をお出迎えする予定ですので、ご来院の際にはぜひご覧ください。

※写真は昨年の様子です。

【テーマ】



昭和大学病院



昭和大学病院附属東病院

新規配属

【新規採用】2022年10月1日付

- 産婦人科 小沼圭祐、原澤孝綱
- 循環器内科 千野沙織
- 消化器内科 宇佐美智乃

【附属施設から】2022年10月1日付

- 整形外科 宮澤聡明（藤が丘病院から）、葛島大知（藤が丘病院から）、角田智亮（藤が丘病院から）、金兒健太郎（藤が丘病院から）、越塩涼介（横浜市北部病院から）、平野貴大（江東豊洲病院から）
- 救命救急科 山荷大貴（藤が丘病院から）、富永美璃（江東豊洲病院から）、永樂学（藤が丘病院から）
- 産婦人科 藤井良将（藤が丘病院から）、藤井歌倫（横浜市北部病院から）、芳川愛美（江東豊洲病院から）、大村昂平（藤が丘病院から）、横野佑太郎（藤が丘病院から）
- 放射線科 瀬水里香（横浜市北部病院から）、萩原遼太（藤が丘病院から）、清野哲孝（藤が丘病院から）
- 耳鼻咽喉科 三好直人（藤が丘病院から）、石橋淳（江東豊洲病院から）、丸山祐樹（横浜市北部病院から）
- リハビリテーション科 立川貴子（藤が丘リハビリテーション病院から）
- 脳神経外科 佐藤悠貴（横浜市北部病院から）
- 脳神経内科 日野翔平（江東豊洲病院から）
- 循環器内科 松本英成（横浜市北部病院から）
- 皮膚科 青木道（横浜市北部病院から）
- 麻酔科 吉川春花（藤が丘病院から）
- 消化器・一般外科 牛尾日優（江東豊洲病院から）
- 消化器内科 打越学（藤が丘病院から）
- 眼科 二階堂裕士（江東豊洲病院から）

2022年10月11日付 ●救命救急科 宮本和幸（横浜市北部病院から）

【学外研修から】2022年10月1日付

- 形成外科 白井麻理恵、福田貴巳佳
- 泌尿器科 上村円夏、大和屋仁
- 脳神経外科 東園和也
- リウマチ・膠原病内科 郡司竜太郎
- 腎臓内科 小林慧祐
- 呼吸器外科 金子卓嗣
- 産婦人科 松尾李乃、柚木崎明彦
- 産婦人科 寺屋直樹、小倉勇輝
- 消化器内科 富士貴弘
- 小児科 富永瑛里子、出納達也
- 救命救急科 栗原茉莉子、柳澤薫
- 消化器・一般外科 片山諒

異動

【附属施設へ】2022年10月1日付

- 整形外科 可知格（藤が丘病院へ）
- 皮膚科 濱本龍典（藤が丘病院へ）
- 小児外科 大乘志帆（江東豊洲病院へ）
- 呼吸器外科 加納美春（藤が丘病院へ）
- リウマチ・膠原病内科 近藤智香（藤が丘病院へ）
- 心臓血管外科 島田雅之（藤が丘病院へ）
- 耳鼻咽喉科 一寸木宏和（江東豊洲病院へ）
- 糖尿病・代謝・内分泌内科 江波戸彩乃（横浜市北部病院へ）
- 脳神経外科 中村彰宏（横浜市北部病院へ）
- 放射線科 堀祐郎（横浜市北部病院へ）
- 整形外科 和田一輝（江東豊洲病院へ）
- 消化器・一般外科 矢野央子（江東豊洲病院へ）、若生彩佳（江東豊洲病院へ）
- 眼科 藤森琢磨（藤が丘リハビリテーション病院へ）、宮澤和基（江東豊洲病院へ）、石田航（横浜市北部病院へ）、鶴井雅美（藤が丘病院へ）
- 麻酔科 齋藤毬子（藤が丘病院へ）、田中典子（江東豊洲病院へ）
- 小児科 高橋碧（江東豊洲病院へ）、安部マリア（横浜市北部病院へ）
- 乳腺外科 西林奈保（江東豊洲病院へ）、幕内陽亮（江東豊洲病院へ）
- 救命救急科 杉本達也（藤が丘病院へ）、島田拓哉（藤が丘病院へ）
- 産婦人科 関谷文武（横浜市北部病院へ）、栗木あかね（江東豊洲病院へ）

2022年10月11日付 ●救命救急科 加藤晶人（横浜市北部病院へ）

【学外研修へ】2022年10月1日付

- 整形外科 武田英明、月橋一創、澤井久延、岡崎裕一郎、小川穰示、小室嘉尚
- 産婦人科 辛俊幸、田村麻里子、長久保貴也、蜂須賀愛、河本貴之、合田真優子
- 耳鼻咽喉科 村山正和
- 消化器・一般外科 大浦敬介、渡邊健、笹本優
- 脳神経外科 長塚大騎
- 糖尿病・代謝・内分泌内科 吉田峻祐
- リハビリテーション科 高岡哲也
- 消化器内科 東條正幸、野口敏宏、野村英里佳
- 形成外科 松井容、渋谷健
- リウマチ・膠原病内科 清水国香、露田淳平
- 皮膚科 西村望、辛和樹
- 小児科 佐々木郁哉、石田竜之、横山ゆきえ、古川和奈、鮫島舞
- 脳神経外科 松本浩明
- 泌尿器科 麦田稔貴、井上達貴、西村公太
- 救命救急科 菊地一樹、神武輝、宮坂俊、安達聖

2022年9月30日付

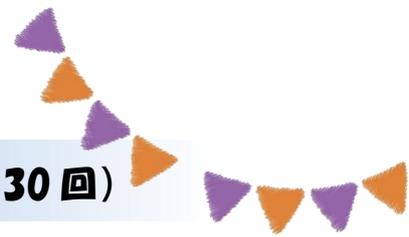
- 呼吸器・アレルギー内科 井上英樹
- 呼吸器・アレルギー内科 平井邦朗

退職



トピック

サクス！グッドプラクティスパートナー(第30回)



当取り組みは、昭和大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、**チーム力を高めること**で患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。

放射線技術部から看護部へのありがとう！



入院棟 16階 上村 看護師さんへ

【患者さんに与えた良い影響】

小線源治療後、一時的に病室を放射線管理区域に設定する際、法的管理に必要な立ち入り記録や線量測定をいつも正確に記載していただいています。

結果、お待たせすることなく、患者さんがスムーズに退院することができました。

放射線科 矢田 看護師さんへ

【患者さんに与えた良い影響】

ペースメーカー交換時、患者さんの体調の変化に矢田さんが気づき、経腸したところ、嘔気を訴えた為、医師が迅速に薬剤を投与することができました。

傾聴するタイミングが適切だった為、嘔吐には至らず、患者さんの苦痛が、可能な限り軽度のまま治療を終了することができました。



東病院管理課から医師へのありがとう！



リウマチ・膠原病内科 矢嶋先生へ

【患者さんに与えた良い影響】

困っていることがないか、いつも先生の方から事務局に声をかけてくださり、相談しやすい環境を作ってくださいています。特にコロナ対応については、様々な職種の方との連携を図り、調整してくださっています。

司令塔として、未曾有の状況に臨機応変に素早く対応いただき、院内感染などのリスクから救っていただきました。

眼科 友寄先生へ

【患者さんに与えた良い影響】

どなたに確認すれば良いのか迷う患者さんからの問い合わせについて、お忙しい中親身に対応いただきました。

速やかに対応いただいたことにより、問い合わせいただいた患者さんを待たせずに回答することができました。



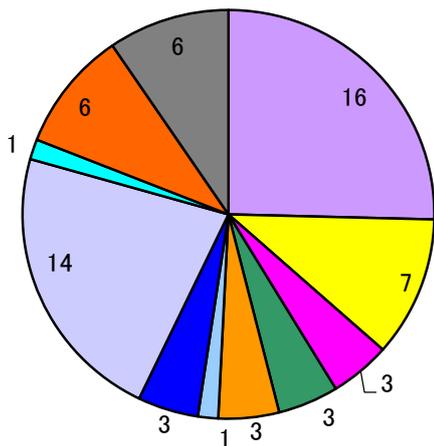
日頃よりチーム医療にご協力頂きありがとうございます。

今後とも、よろしくお願いたします。

患者さんのご意見・ご要望

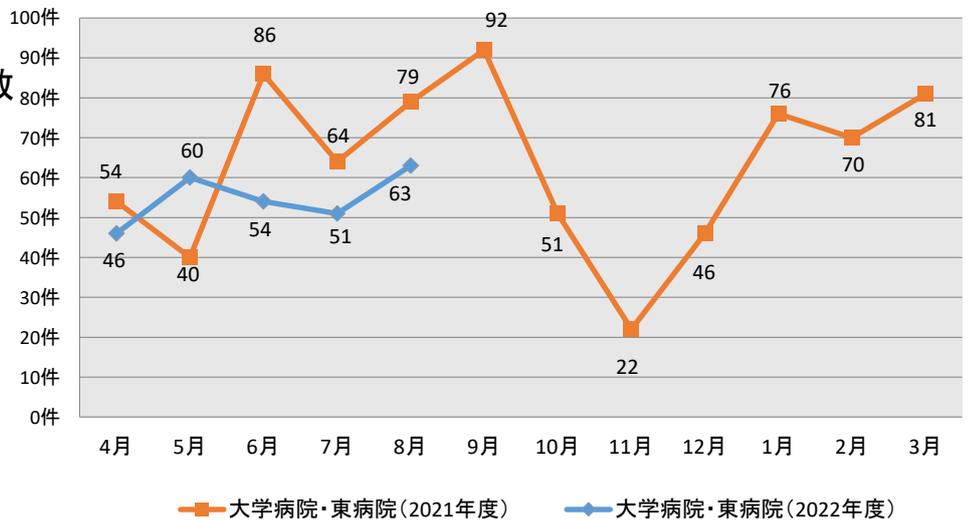
ご意見・ご要望	回答	回答部署
<p>整形外科のアンケートは別室で行うのではなく、診察を待っている席でバインダーに挟んで記入させてください。診察に呼ばれたらすぐに入室したいです。 また、フォローや検査も時間通りをお願いします。</p>	<p>この度はお待たせしてしまい、申し訳ございません。業務内容を見直しさせていただき、いただいたご意見を改善させるよう努めて参ります。</p>	<p>整形外科</p>
<p>検温時の体温計が古くなっていると思うので新しくしたらどうでしょうか。 測定までに時間がかかり、音も聞こえにくいです。</p>	<p>この度は体温測定に時間がかかり申し訳ございません。お時間がかかるのは、体温計が古いからではなく、実測式体温計にて検温させていただいているからとなります。状態に応じて実測式※と予測式を使い分けさせていただいております。 また、故障時には適宜、現場責任者と確認を取りながら体温計の更新を進めております。 ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。 ※実測式は計測に3分程いただきますが、正確なデータを取得するため使用しております。</p>	<p>管理課</p>

2022年10月号掲載分
ご意見・ご要望の内訳
昭和大学病院・東病院総件数
63件



- 態度・接遇
- 診療内容
- 予約
- 待ち時間
- 食事
- 会計システム
- 売店
- 環境(清掃・設備備品・エレベーター)
- 環境(駐車場)
- 感謝
- その他

2021年度・2022年度ご意見・ご要望の推移



2022年10月10日(月・祝)の外来診療は以下の通りとさせていただきます。

患者の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

対象日	診療状況	
	外来	救急外来
2022年10月10日(月・祝)	臨時診療 【内科系】・【小児科】 8:30~17:00	救急診療は 通常通り実施します。

※臨時診療日は人員を縮小しているため、専門医による診療を提供できない可能性があることを予めご了承ください。

※臨時診療日は、休日加算および時間外選定療養費(注)(8,800円)を徴収いたします。

(注)紹介状持参、当院かかりつけの臨時再診(来院指定)の患者さまは時間外選定療養費の徴収はありません。

夏から秋にかけて放射線技術部では、血管造影とCT装置でそれぞれ2か月の入れ替え工事がございました。通常診療が行われている中の業務調整で、頭を悩ませることもありましたが、多職種で知恵を出し合い、協力し難局を乗り切りました。朝晩、肌寒く感じる季節になってきましたが、前向きチームがいる昭和大学病院は、季節変われど常にHOTです。これからも明るい未来に向け、力を合わせて頑張りたいと思います。

昭和大学病院・附属東病院の理念

- ・患者本位の医療
- ・高度医療の推進
- ・医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者さんと共にチーム医療を実践する。
- ・特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- ・教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- ・人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け

緑色見出し：医師の配属・異動・退職について

病院広報委員会委員： 稲垣 克記、入山 洸希、大江 克憲、岡崎 靖子、鷲見 賢司、富田 英、並木 美加子、安田 光慶、山岸 昌一、山下 剛史、吉田 仁、吉村 久美、渡辺 愛理、渡邊 聡(50音順)